

(別紙4(2))

事業所名 グループホームトリア希望町

## 2 目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束(鼻をほじる事により多量の出血) ・時間・期間・理由・家族の同意 排除に向けた経過等を記した書類を整備されたい	しっかり止血され、鼻をほじらなくなり次第、拘束(両手のミトン)を外す	ご家族様に状況説明をし、身体拘束の同意に署名・押印していただいた。1週間毎の経過観察を記録しカンファレンスを行う ご家族様にもその都度報告する 鼻に手が行かない様・レクリエーション等への参加も今まで以上に増やしていく	1~3ヶ月
2	26	担当者より評価について情報を得ているが、介護計画に沿った記録が望まれる。また、月に一度は利用者、家族の意見を確認し、状況や効果など評価について見直されたい	ケアマネージャーと担当職員が中心となり6ヶ月毎の介護計画更新ではあるが状況、状態において変化等あればその都度見直しを行っていく	介護計画付きの個人記録用紙に変更した。職員は、介護計画を確認しながら、介護、記録等取り組んでいく。介護計画に沿っているか、月に一度は確認・見直しし、家族の意向、要望を確認するようにする	1~3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。